

しょう6りか「大地のつくりと変化(地層・火山・地震)」その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 おお じしん やま お さいがい
大きな地震のとき、山やがけで起こることがある災害は？

ア つよ かぜ 強い風のたつまき イ うみ よ つなみ 海からおし寄せる津波 ウ そら たいりょう 空からふる大量のひょう

エ やま 山くずれやがけくずれ こたえ _____

2 なが みず そう かざんばい つ そう なに み くべつ
流れる水のはたらきでできた層と、火山灰が積もってできた層は、何を見ると区別しやすい？

ア つぶ かたち まる かく 粒の形が丸いか角ばっているか イ そう あつ 層の厚さ ウ そう 層のにおい エ そう うえ は 層の上に生えた草

こたえ _____

3 なが みず じめん なん
流れる水が地面をけずるはたらきを何という？

ア せき たい積 イ はつが 発芽 ウ しよく 食 エ うん 運ばん こたえ _____

4 ちか と だ しりょう しら
ボーリング(地下をほって取り出した試料)で調べられるのは？

ア ちじょう きおん 地上の気温 イ ちか ちそう かさ 地下の地層の重なり方 ウ くうき 空気のよごれ エ あした てんき 明日の天気 こたえ _____

5 かいてい お おお じしん うみ みず よ さいがい
海底で起きた大きな地震によって、海の水がおし寄せてくることがある災害は？

ア かみなり 雷 イ おおゆき 大雪 ウ たいふう 台風 エ つなみ 津波 こたえ _____

6 みず い すい どしゃ なが いちど なが
水を入れた水そうに土砂を流しこみ、しばらくしてもう一度流しこむと、どうなる？

ア まえ そう 前の層とまざって1つの層になる イ まえ そう うえ あたら そう かさ 前の層の上に、新しい層が重なる

ウ まえ そう した 前の層の下にもぐりこむ エ まえ そう 前の層がとけてなくなる こたえ _____

7 うみ そこ ちそう りく み
海の底でできた地層が 陸のがけで見られることがあるのは なぜ？

ア うみ 海がかわいたから イ あめ なが き 雨で流れて来たから ウ なが としつき あいだ だいち も あ 長い年月の間に大地が持ち上げられたから

エ ひと はこ 人が運んだから こたえ _____

8 じしん おお お さいがい
地震の大きなゆれによって起こることがある災害は？

ア かわ 川がきれいになる イ くうき 空気がきれいになる ウ たてもの 建物がかわれたり地割れが起きたりする

エ さくもつ そだ 作物がよく育つ こたえ _____

9 ^{せきたん} 石炭は、^{おおむかし} 大昔の何が^{なに} 地層の中で^{ちそう} 長い年月をかけて^{なが} 変化した^{としつき} ものの？ ^{へんか} 変化したもの？

^{かざんばい} ア 火山灰 ^{がん} イ よう岩 ^{うれき} ウ れき ^{しょくぶつ} エ 植物 ^{こたえ} こたえ _____

10 ^{かざん} 火山から^で ふき出た^{かざんばい} 火山灰は、^{かぜ} 風に^の 乗ってどうなることがある？

^ば ア その場に^お 落ちるだけ ^{とお} イ 遠くまで^{はこ} 運ばれて^{ひろ} 広い^{ちいき} 地域に^つ 積もる ^き ウ すぐに消える
^{みず} エ 水になる ^{こたえ} こたえ _____

11 ^{なが} 流れる^{みず} 水の3つの^{しよく} はたらきは、^{うん} しん食・^{ひと} 運ぱんと、あと一つは？

^{じょうはつ} ア 蒸発 ^{しょうか} イ 消化 ^{ねんしょう} ウ 燃焼 ^{せき} エ たい積 ^{こたえ} こたえ _____

12 ^{かわ} 川の^{みず} 水に^{はこ} 運ばれた^{どしゃ} 土砂のうち、^{かこう} 河口から^{とお} いちばん^{おき} 遠い^{はこ} 沖まで^つ 運ばれて^つ 積もるのは？

^{つぶ} ア 粒の^{こま} 細かい^{かど} どころ ^{いし} イ 角ばった石 ^{おお} ウ 大きな^{いわ} 岩 ^{おお} エ 大きな^{こたえ} れき こたえ _____

13 ^{おな} 同じような^{ちそう} 地層が^{ばしよ} はなれた^み 場所でも^み 見られることがあるのは ^{なぜ} なぜ？

^{ひろ} ア 広い^{はんい} 範囲で^{おな} 同じように^{どしゃ} 土砂が^つ 積もったから ^{はこ} イ だれかが^{ちそう} 運んだから ^{うご} ウ 地層が^{うご} 動いたから
^{ぐうぜん} エ 偶然に^{こたえ} すぎない こたえ _____

14 ^{なが} 流れる^{みず} 水が^{つち} 土や^{すな} 砂を^{はこ} 運ぶ^{なん} はたらきを何という？

^{せき} ア たい積 ^{うん} イ 運ぱん ^{しよく} ウ しん食 ^{ふうか} エ 風化 ^{こたえ} こたえ _____

15 ^{どろ} 泥の^{そう} 層が^{ところ} できたのは、^{かんが} どんな^{かんが} 所と^{かんが} 考えられる？

^{たか} ア 高い^{やま} 山の^{ちょうじょう} 頂上 ^{かざん} イ 火山の^{かこう} 火口の中 ^{なか} ウ 河口から^{とお} 遠い、^{みず} 水の^{なが} 流れが^{ところ} おだやかな^{ところ} 所
^{なが} エ 流れの^{はや} 速い^{かわ} 川の上 ^{じょうりゅう} 流 ^{こたえ} こたえ _____

16 ^{ちそう} 地層をつくるのに、^{なが} 流れる^{みず} 水のほかに^{はたらく} はたらくことがあるものは？

^{どうぶつ} ア 動物の^{あし} 足あと^{つき} だけ ^{ひかり} イ 月の^{かざん} 光 ^{ふんしゅつぶつ} ウ 火山の^{かざんばい} 噴出物(火山灰など) ^{くも} エ 雲 ^{こたえ} こたえ _____

17 ^み がけに見える^{ちそう} 地層の^{なに} しまも^{そう} ようは、^{かさ} 何が^{かさ} 層になって^{かさ} 重なったもの？

^{すな} ア れき・^{どろ} 砂・^{かざんばい} 泥や^{きん} 火山灰など ^{てつ} イ 金と^{こおり} 鉄 ^{ゆき} ウ 氷と^{みず} 雪 ^{くうき} エ 水と^{こたえ} 空気 こたえ _____

18 ^{ちそう} 地層が^み しまも^み ように見えるのは ^{なぜ} なぜ？

^{いちど} ア 一度に^{いろ} できたから ^{いろ} イ 色を^{いろ} めったから

^{つぶ} ウ 粒の^{おお} 大きさや^{しゅるい} 種類の^{そう} ちがう^{かさ} 層が^{かさ} 重なっているから ^{どうぶつ} エ 動物が^{つく} 作ったから ^{こたえ} こたえ _____

19 ^{ちか} 近くの火山が^{かざん} 噴火したときの^{ふんか} 行動として^{こうどう} 正しいのは？ ^{ただ}

^{かこう} ア 火口に^{ちか} 近づいて^{ようす} 様子を見る ^み ^{かわら} イ 川原で^{あそ} 遊び^{つづ} 続ける

^{かこう} ウ 火口からはなれ、^{あんぜん} 安全な^{ところ} 所に^{ひなん} 避難する ^ば エ その場で^{しゃしん} 写真を^{つづ} とり続ける ^{こたえ} _____

20 ^{かわ} 川の水が^{みず} 海や^{うみ} 湖に^{みずうみ} 流れ^{なが} こむ^{ところ} 所を^{なん} 何という？

^{かこう} ア 河口 ^{かこう} イ 火口 ^{すいげん} ウ 水源 ^{じょうりゅう} エ 上流 ^{こたえ} _____

こたえ しょう6 りか「大地のつくりと変化(地層・火山・地震)」 その2

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1 エ 山くずれやがけくずれ | 12 ア 粒の細かいどろ |
| 2 ア 粒の形が丸いか角ばっているか | 13 ア 広い範囲で同じように土砂が積もったから |
| 3 ウ しん食 | 14 イ 運ぱん |
| 4 イ 地下の地層の重なり方 | 15 ウ 河口から遠い、水の流れがおだやかな所 |
| 5 エ 津波 | 16 ウ 火山の噴出物(火山灰など) |
| 6 イ 前の層の上に、新しい層が重なる | 17 ア れき・砂・泥や火山灰など |
| 7 ウ 長い年月の間に大地が持ち上げられたから | 18 ウ 粒の大きさや種類のちがう層が重なっているから |
| 8 ウ 建物がこわれたり地割れが起きたりする | 19 ウ 火口からはなれ、安全な所に避難する |
| 9 エ 植物 | 20 ア 河口 |
| 10 イ 遠くまで運ばれて広い地域に積もる | |
| 11 エ たい積 | |